

平成30年度第3回伊勢市行政改革推進委員会 会議録

1. 日 時 平成30年10月10日（水）15：00～16：55
2. 場 所 シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢（伊勢市観光文化会館）
4階 小会議室1
3. 出席者 筒井委員、藤井委員、田岡委員、花房委員
欠席者 加藤徹也委員、加藤光一委員
4. 事務局 浦井情報戦略局長、杉原情報調査室長、中川主幹、奥山、森口
5. 内 容

- (1) 事務事業たな卸しの結果について
- (2) 行財政改革プランに基づく取組の進捗管理について

6. 会議録（要旨）

行財政改革プランに基づく、事務事業たな卸しの結果を報告した。また、行財政改革プランに基づく取組の進捗管理について、以下のとおり意見をいただいた。

(1) 事務事業たな卸しの結果について

- ・全ての事務事業にたな卸しを行ったことは、大きな成果である。

(2) 行財政改革プランに基づく取組の進捗管理について

全体

- ・「取組を保留とするもの（現時点において分析・調整等が必要）」を1つでも多く行財政改革プランに基づく取組として欲しい。
- ・「取組を保留とするもの（現時点において分析・調整等が必要）」は、いつまでに整理できるか。
→（事務局）時期は定めていないが、現在も取組を充実させるように調整している。
- ・取組期間中に取組方針の変更はあるか。その場合、どのような進捗管理になるか。
→（事務局）取組方針を変更する場合は、変更後の方針に基づいて取組内容を修正して追加する。
- ・取組の中には、取組が完了した後、次の段階に応じた取組を新たに設定する必要があるものもあるのではないか。
→（事務局）取組完了後の扱いについては、今後どのようにするかを検討したい。

取組の達成基準

- ・取組の達成基準としている「取組を実施することができたかどうか」を判断するにあたっては、全ての取組に対して成果指標や現状値を設定した方がわかりやすいのではないかな。

→（事務局）全ての取組に対して現状値を設定し、達成基準を明確に示すようにしたい。

- ・取組方針が民間委託の場合は、民間委託へ向け取組を進めていれば、結果が民間委託できなくても、達成とするのか。

→（事務局）民間委託ができたことで達成とする。

目標値

- ・進捗管理シートに目標値の項目を設けていない理由は何かな。

→（事務局）

事務事業のあり方の見直しや、手法の変更により、取組の基本方針に基づき取組を実施することができたかどうかを達成基準としていることから、成果指標に対する目標値は設けていない。なお、実際に取組を行ったことでどういう効果があったかを検証する必要があることから、効果検証については、取組が完了した時点において、取組により求めた効果を踏まえ、成果指標の現状値に対する実績値を分析して、検証を行うこととしている。

- ・縮小などは成果指標に対する目標値がないとどこまで縮小しようとしているのかわからないため、誤解が生じないか心配なので、きちんと説明できるようにしておくこと。

成果指標、現状値

- ・取組の基本方針が歳入確保の場合は、導入事業数（クラウドファディング、広告事業、ネーミングライツ）のほか収入額も成果指標や現状値を記載して推移をみた方がよい。

実績値

- ・実績値は、取組の進捗状況を確認するためにも毎年度記載し、経年変化をみれるようにした方がよいのではないかな。実施結果欄に記載する方法もあるが、一目でわかるようにした方がよい。

→（事務局）今後検討させていただく。